



#7

八 戸 市 立 湊 中 学 校



〒031-0822 八戸市大字白銀町字右新井田道13番地2 TEL:0178-33-8773 FAX:0178-32-1133

1 学校の概要

1. 沿革

昭和22. 4. 22	湊小学校校舎の一部を借用して八戸市立湊中学校として開校
昭和27. 8. 21	八戸市大字白銀町字新井田道1-5に移転
昭和42. 11. 25	創立20周年記念式典ならびに復興事業完工記念式典挙行
昭和55. 11. 2	吹奏楽全国大会金賞受賞（60年度、61年度、62年度同賞）
昭和58. 5. 21	湊中学校校舎・体育館増改築落成記念式典・祝賀会
平成18. 11. 15	創立60周年記念式典・祝賀会

【校訓（綱領）】

自律 創造 奉仕

【校歌】

作詞 山中二郎

作曲 山中二郎

扇ヶ浦の末広に 波の花咲く白銀の
 港も町も一目にて 母校は立てり丘の上
 理想は高く階上の 臥牛の山を仰ぎつつ
 若人ここに集いたる われらの湊中学

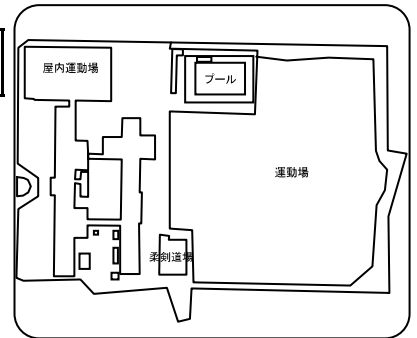
2. 出身小学校（学区）

湊小学校、青潮小学校（町内により東中学校への進学もあり）

3. 生徒数、学級数（学校基本調査、平成21年5月1日現在）

学年	1年	2年	3年	複式	特別支援	合計
学級数	5	5	5		1	16
生徒数	140	179	161			480
男子	66	85	88			239
女子	74	94	73			241

※特別支援学級の生徒数は、該当する学年の生徒数に含まず。



4. 教職員（学校基本調査、平成21年5月1日現在）

校長	教頭	教諭	養護教諭 (助教諭)	栄養教諭	講師	事務職員	学校 栄養職員	技能主事	計
市川三雄	馬渡教二	23	1		4	1		1	32

※科目ごとの教員数は学校教育課調であり、数え方の違いにより、学校基本調査の数値とは一致しない場合があります。

国語	社会	数学	理科	音楽	美術	体育	技術	家庭	英語	特別支援	計
4	4	3	3	2	1	3	1	2	3	1	27

5. 学校の目標

教育目標	自ら学ぶ生徒(知)／思いやりのある生徒(徳)／たくましく生きる生徒(体)
努力目標	目標をもって学ぶひとになろう／人の気持ちがわかるひとになろう／進んで活動するひとになろう

6. 部活動（学校教育課調、平成21年5月1日現在）※あくまで調査時点での状況であり、変動があります。

	運動部													文化部																
	陸上	器械体操	水泳	バレーボール	バスケットボール	サッカー	野球	ソフトボール	柔道	剣道	相撲	ソフトテニス	卓球	バドミントン	ハンドボール	新体操	アイスホッケー	スキー	スケート	その他	吹奏楽	合唱	バトン	コンピュータ	科学	美術	家庭	その他		
男子	○		○	○	○	○	○		○	○		○					○													
女子	○		○	○	○	○		○	○		○			○															○	書道

※「○」:部活動、「◎」:愛好会等

20090608版

2

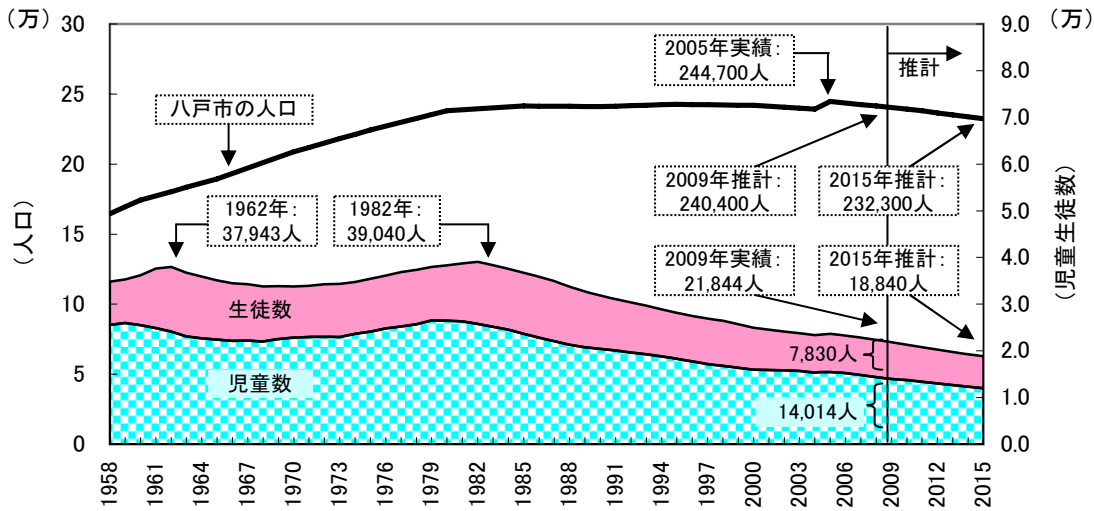
八戸市の人口と児童生徒数の推移

1. 八戸市全体の傾向

当市の人口は、1985年(昭和60年)の国勢調査で24万人を超え、その後は横ばいの状態が続きました。2005年(平成17年)には現在の南郷区との合併により244,700人となりましたが、その後は減少傾向にあり、今後もその傾向は続くものと見込まれます。

一方、当市の市立小・中学校に通う児童生徒数は、1982年(昭和57年)の39,040人をピークに減少傾向にあり、2009年(平成21年)には21,844人と、ピーク時と比較して44%減少しています。

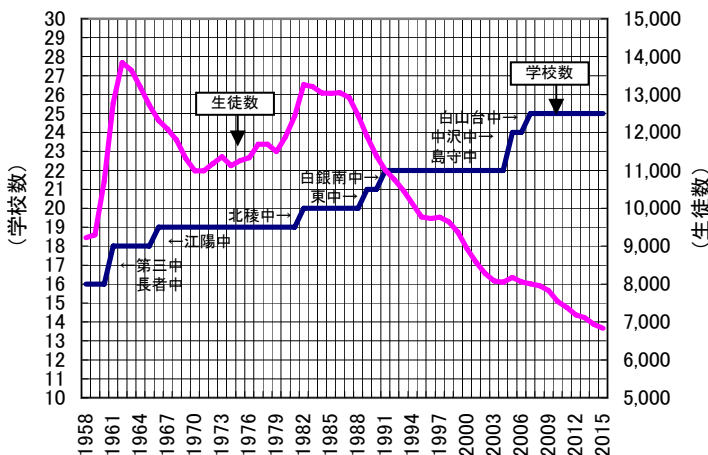
今後もその傾向は続き、5年後の2014年(平成26年)からはピーク時の半分以上となり、2015年(平成27年)には18,840人と、51.7%減少するものと見込まれます。



※八戸市の人口は、2005年の国勢調査までは実績値(調査年以外は直前・直後の結果を直線で結んで推計)であり、以降は第5次八戸市総合計画における推計値を参考にしています。
 ※児童生徒数は、2009年までは実績値であり、以降は2009年5月1日現在の住民基本台帳に基づく市教育委員会の推計値です。

2. 市立中学校の生徒数、学校数及び学級数

市立中学校の生徒数は減少傾向にあるのに対し、学校数はほぼ一貫して増加傾向にあります。



2009年(平成21年)の通常学級数

~5	6~11	12~18	19~
明治中 是川中 中沢中 南浜中 豊崎中 島守中 美保野中	北稜中 長者中 第二中 第三中 三条中 鮫中 小中野中 江陽中	第一中 東中 根城中 湊中 白銀中 大館中 市川中 白山台中 白銀南中	下長中
7校	8校	9校	1校

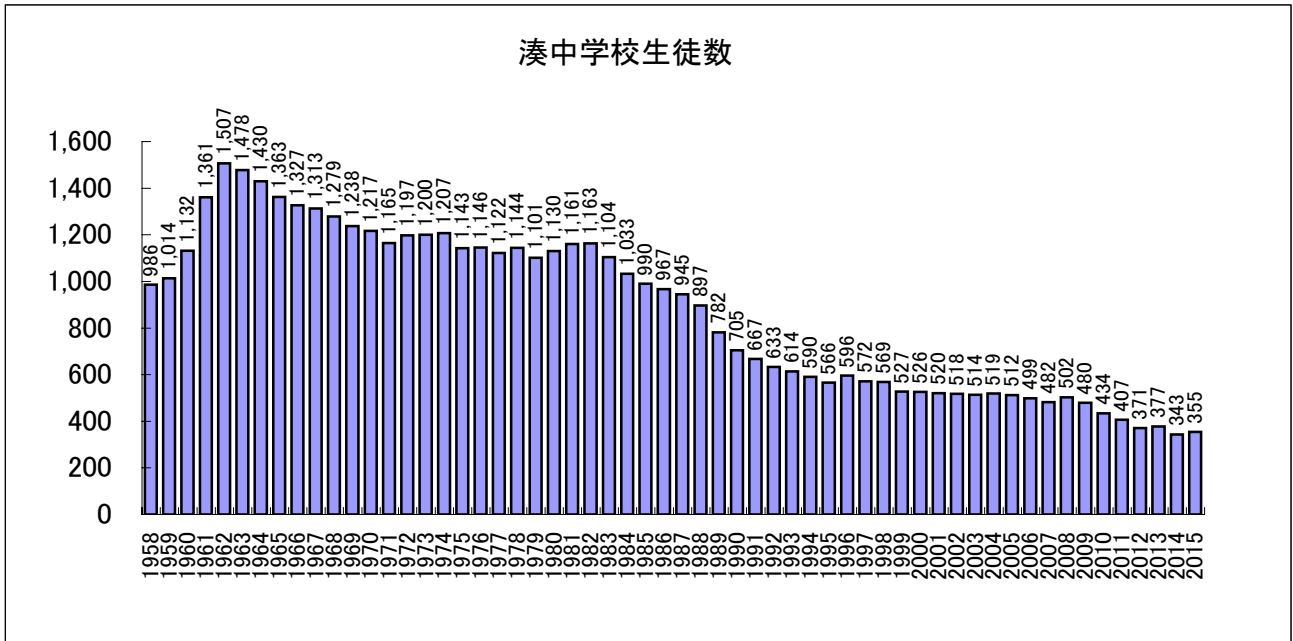
学校数の推移

年	1958	1968	1978	1988	1998	2009
	(S33)	(S43)	(S53)	(S63)	(H10)	(H21)
学校数	16	19	19	20	22	25

※生徒数・学級数は、1958年(昭和33年)以降を対象としており、「ピーク時」といった場合も1958年(昭和33年)以降をさしています。
 ※2010年(平成22年)以降の生徒数・学級数は、現在当該学区に住んでいる児童・生徒がそのまま進学・通学するものとして推計しています。
 ※転入や転出が多い地域では推計値と実際の生徒数の差が大きくなる場合があります。

3. 湊中学校の生徒数の推移

湊中学校の生徒数は、1962年の1,507人をピークに緩やかに減少しましたが、1984年(昭和59年)までは1000人を超える生徒が在籍していました。近年は500人前後で横ばいに推移していましたが、今後は減少が進み、2012年(平成24年)以降は400人を下回るものと見込まれます。



4. 生徒数の比較

	ピーク時 (実績)	6年前 2003年	今 2009年	6年後 2015年
湊中	1,507 (1962年)	514	480 -34 (-6.6%)	355 -125 (-26.0%)
市全体	13,841 (1962年)	8,083	7,830 -253 (-3.1%)	6,834 -996 (-12.7%)

5. 通常学級数の比較

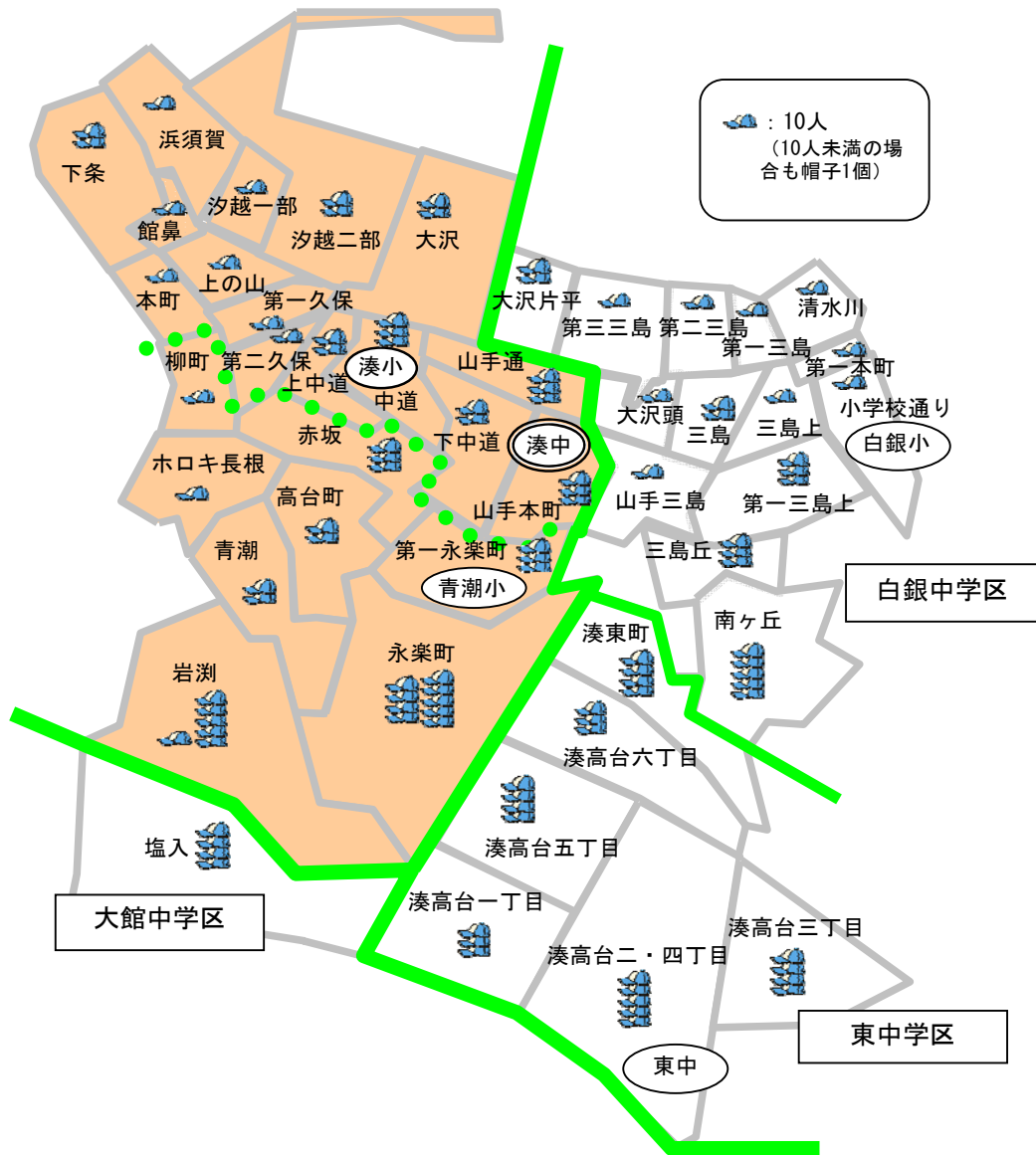
	ピーク時 (実績)	6年前 2003年	今 2009年	6年後 2015年
湊中	31 (1962年)	16	15 -1 (-6.3%)	10 -5 (-33.3%)
市全体の平均	16.9 (337÷20校) (1988年)	11.2 (247÷22校)	10 (249÷25校) -1.2 (-10.7%)	8.7 (217÷25校) -1.3 (-13.0%)

※生徒数、学級数のピーク時は、複数ある場合、年次で早い方を表示しています。

3

町内ごとの生徒数と今後の見込み

※ここで示す生徒数は、住民基本台帳上、当該学区内に住む該当年齢の生徒数であり、実際に通学する生徒数とは異なります。



■湊中学校通学者数の見込み

